

水道料金の使いみち (平成29年度 水道事業会計の決算概要)

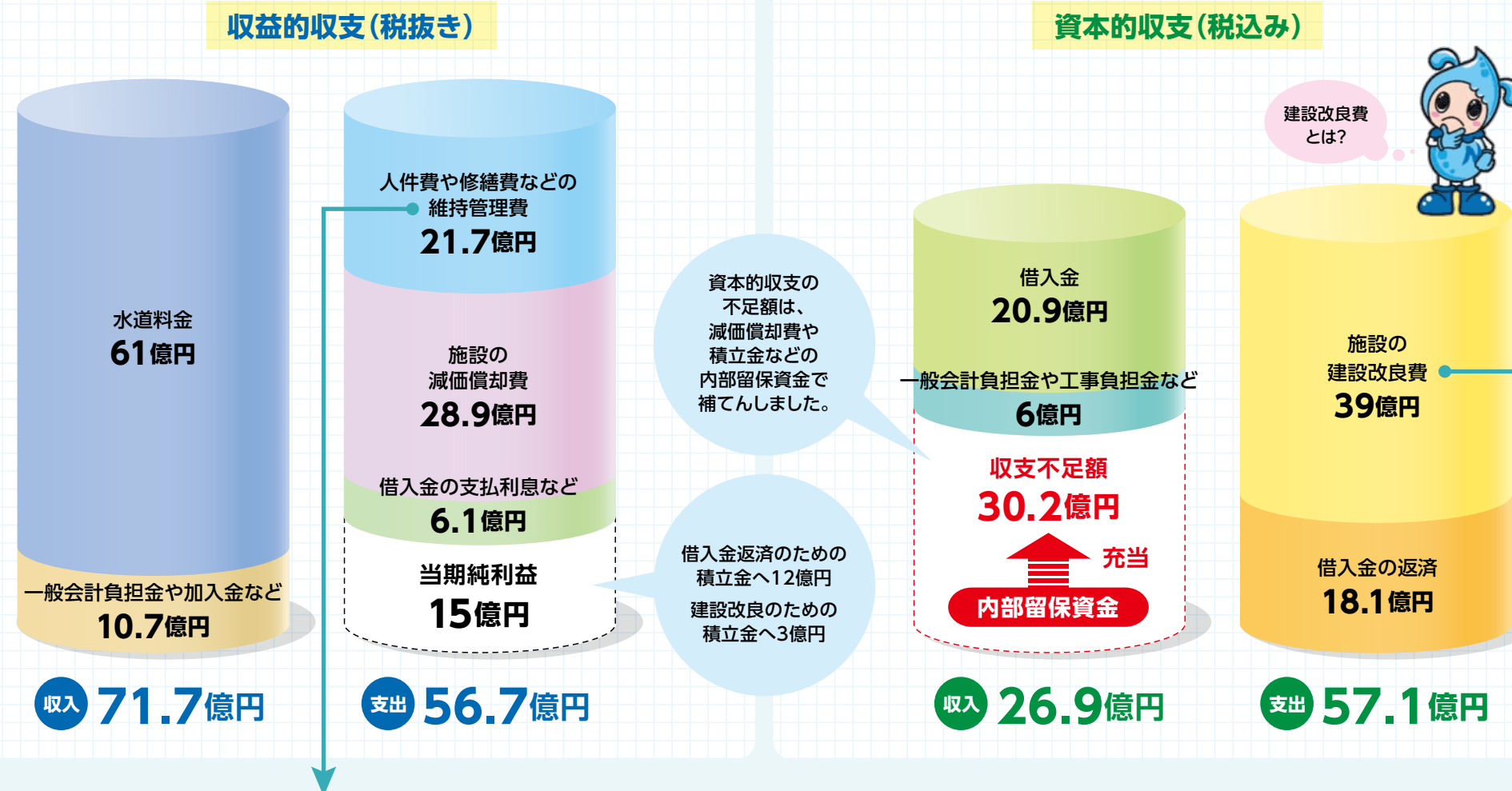
お客様からいただいた水道料金は、水をきれいにしてお家庭に届けたり、水道施設を整備するために使われています。

水道水をつくるための収入と支出

水道施設をつくるための収入と支出

水道水をつくるための収入と支出(収益的収支)は収入額約71.7億円に対し、支出額は約56.7億円となり、純利益約15億円を計上しました。この利益は借入金の返済や建設改良のために使います。

一方、水道施設をつくるための収入と支出(資本的収支)は、収入額約26.9億円に対し、支出額は約57.1億円となり、収支不足額約30.2億円は、減価償却費や積立金などの内部留保資金で補てんしました。



水道施設の建設や更新のための費用



老朽管の更新



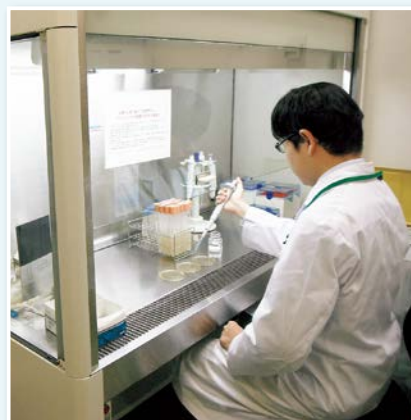
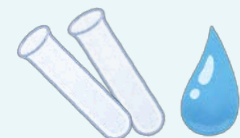
配水池の更新



浄水場の更新



安全な水をお届けするための施設の維持管理や運営のための費用



水質検査



水道管の修繕



漏水の調査

コラム

災害に備えて -vol.7- 停電時の自家発電設備

犀川浄水場には、停電が発生した場合でも通常どおり施設が稼働できるように、発電機が設置されています。

また、長時間の停電に備えて、12時間運転することが可能な容量の燃料タンクを地下に設置しています。



発電機棟



ガスタービン発電機